

2026年5月18日
17時00分現在

丸善製薬株式会社
対策本部 広報対応責任者

事業継続計画(BCP)発動に伴う事業継続活動について (第4報)

2026年4月28日に当社三次工場(広島県三次市)において発生した工場内タンク爆発・火災事故につきまして、関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、改めてお詫び申し上げます。また、本事故により負傷された方々の一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

現時点での状況につきまして、下記の通りご報告いたします。

1. 事故の概要

2026年4月28日、三次工場において、製造棟新設工事に関連する作業中に爆発事故が発生しました。現在、関係機関と連携し、原因調査を継続しております。

2. 行政対応及び設備確認状況

事故後、関係機関(消防等)による指導のもと、対象設備及び関連設備について点検、確認を実施して参りました。また、必要な検査及び報告を行いながら、段階的に安全性の確認を進めております。

3. 生産活動の再開について

当社三次工場においては、関係機関の指導を受けながら、設備の点検・検査及び安全確認を進めてきた結果、2026年5月18日より、基本的な生産活動を再開できる状況となりました。なお、一部設備については引き続き復旧対応を進めていることから、製品・品目によっては個別に調整またはご相談させていただく場合がございます。

生産活動の再開にあたっては、以下の観点から確認を行っております。

- 関係機関の指導を踏まえた設備点検・安全確認の実施
- 必要な検査及び試運転などによる設備機能の確認
- 生産に必要な各種機能(設備・ユーティリティ等)が適切に稼働する状態である事の確認

これらのプロセスを経て、安全に生産活動を行うことが可能な状態であることが確認されました。

現時点では、基本的な生産活動を再開可能な状態となっておりますが、一部設備については引き続き復旧対応を進めております。そのため、当面は一定の制約のもとで再開可能となる見込みです。

4. 出荷および供給対応

出荷につきましては、5月8日より安全確認が完了した倉庫内の在庫について実施しております。また、供給の安定化に向けては他事業所での対応、外部委託の活用なども含め、引き続き対応を進めております。

5. 今後の対応

引き続き、事故原因の究明、必要に応じて安全管理体制の見直し、完全復旧に向けた設備対応を継続して参ります。

近隣の皆様、関係者の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。
当社といたしましては、安全を最優先に、安定供給の早期回復に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。
なお、今後新たにお知らせすべき事実が判明した場合には、速やかにご報告いたします。

各種お問い合わせ窓口

事業継続活動ならびに製品・サービスなどの供給責任に関するお問い合わせは、下記の受付窓口にお問い合わせください。

丸善製薬株式会社 本社 TEL:0848-44-2200(総務部 島田)

※緊急事態対応により、お電話が繋がりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。